

三菱地所、高速バス貨客混載で台風被災地を支援

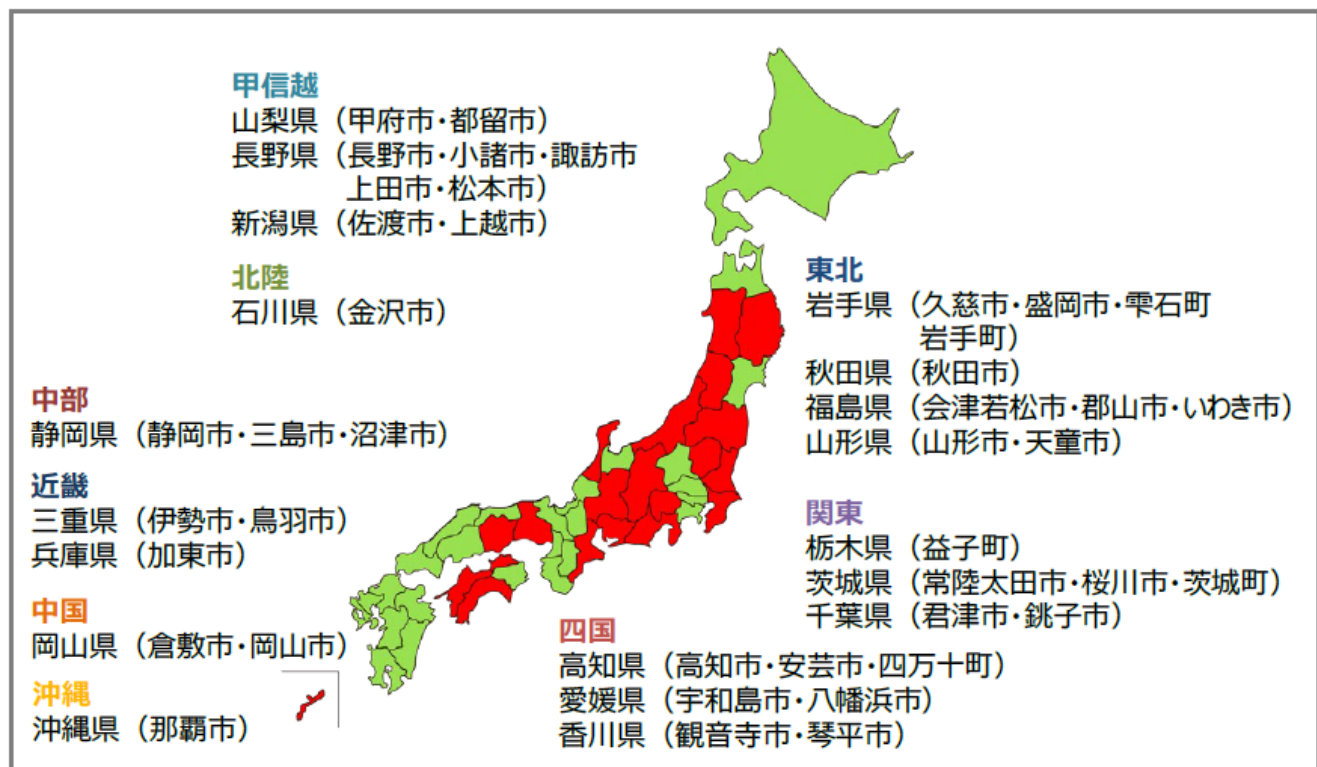
Edited By LogisticsToday On 2020/02/18



三菱地所は18日、昨年の大型台風で被災した地域の魅力を発信するため、高速バスの貨客混載を用いた地産品販売イベント「バスあいのり×FUKKO市場in 丸の内」を開催する、と発表した。

同イベントは、2月25日から3月1日まで東京・丸の内エリアの商業ビルを毎日移動しながら開催するもので、昨年台風の被害を受けた地域のうち千葉県館山・君津エリアと福島県郡山エリアの野菜や果物など33種類を高速バスで輸送して販売する。

同社と全国農業協同組合中央会ら5社は、これまで全国42地域・50路線で高速バスの貨客混載輸送ネットワークを構築しており、今回のイベントでもこのネットワークを活用する。今後は東京に集めた地産品を地方に向かう下り便に乗せ、「海なし県」に新鮮な魚介類を届けるなどの取り組みを拡大していくという。



▲高速バスの貨客混載「バスあいのり」の協力路線（出所：三菱地所）

開催日時・場所

- 2月25日16時30分～18時30分：大手町パークビル1階ロビー
- 2月26日11時～13時30分：DNタワー21 6階 ※ビル関係者のみ立ち入り可能
- 2月27日11時30分～13時30分：大手町フィナンシャルシティ 1階アトリウム
- 2月28日12時～18時：東京交通会館1階ピロティ
- 2月29日11時～18時：有楽町「micro FOOD&IDEA MARKET」
- 3月1日11時30分～17時30分：東京交通会館1階ピロティ
- 3月2日～4日11時～19時：丸ビル1階マルキューブ ※別イベントに出店

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/367842>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.